



きよっちも応援に来たよ!

3年ぶりの開催となりました



みんな楽しみにしてました



青果販売大盛況!



しっかりねらって～、「ウェスタンシューティング」



ゲームコーナー大人気!



やったー! ヨーヨー釣れたよ!



第32号 2023.2
発行
里塚・美しが丘地区
町内会連合会

札幌市清田区里塚2条5丁目1-1
里塚・美しが丘地区センター内
電話 011-884-1210

里・美町連
ホームページアドレス
<http://satomitiku.eek.jp/>



たくさん的人が来場しました



いっぱいすくってね! 「あめすくい」



ソレっ! 入ったかな? 「輪投げ」



皆さん楽しみ、賑わいました



やきとり・焼きそば・スープカレー・クレープ・フラッペなど、4台のキッチンカーが出店!



清田区防火委員会「防災安全研修会」

11月15日（火）、清田区役所会議室において清田区防火委員会による「防災安全研修会」が開催されました。今回は、「災害に負けない水道（水道局の災害対策）」をテーマに水道局職員による講義がありました。

豊平川の水が水道水になり、各家庭に送られるまで、また、災害に備えての水道局の給水活動（貯水槽、給水タンク車など）、停電時のマンションでの給水方法、給水時の住民の活動などについて学びました。

なお、札幌市の配水管の長さはおよそ6000キロもあり、札幌市からインドまでの長さに相当するそうです。



環境衛生部では、「ごみ減量と資源の有効活用」を目的に平成29年から令和元年までの3年間、春と秋の年2回合計6回の古着等の回収を実施してきました。その後は新型コロナ感染症の感染拡大防止から中断していましたが、今回、10月22日（土）に里・美地区センター駐車場で3年ぶりに実施することが出来ました。

事前に里・美地区の各町内会・自治会への周知と広報さつぽろの清田区版にも掲載したところから、朝から待ちわびた大勢の地域の方の来場があり、来場者258名、回収量408袋、2・2トンの古着が回収されました。

持ち込まれた衣類は、靴もつかいトラフトが収集し、主に東南アジアで再利用されることになります。資源が有効活用されるので賛同者も多く、また、札幌市内の町連では唯一の取り組みという事もあり、清掃事務所並びに地区センター等の推薦とご協力を頂きました。

今後も定期的に実施していくたいと思います。当日お手伝い頂きました町内会・自治会役員の皆様には感謝申し上げます。



古着回収を実施しました

環境
衛
生
部

古着回収を実施しました

環境衛生部では、「ごみ減量と資源の有効活用」を目的に平成29年から令和元年までの3年間、春と秋の年2回合計6回の古着等の回収を実施してきました。その後は新型コロナ感染症の感染拡大防止から中断していましたが、今回、10月22日（土）に里・美地区センター駐車場で3年ぶりに実施することが出来ました。

事前に里・美地区の各町内会・自治会への周知と広報さつぽろの清田区版にも掲載したところから、朝から待ちわびた大勢の地域の方の来場があり、来場者258名、回収量408袋、2・2トンの古着が回収されました。

持ち込まれた衣類は、靴もつかいトラフトが収集し、主に東南アジアで再利用されることになります。資源が有効活用されるので賛同者も多く、また、札幌市内の町連では唯一の取り組みという事もあり、清掃事務所並びに地区センター等の推薦とご協力を頂きました。

今後も定期的に実施していくたいと思います。当日お手伝い頂きました町内会・自治会役員の皆様には感謝申し上げます。

清田区地区対抗壮年野球大会



コロナや雨天のため中止続きだった清田区地区対抗壮年野球大会が、8月28日（日）に3年ぶりに開催されました。清田区の5町連+清田区役所の6チームでのトーナメント大会です。抽選の結果、シードを獲得し第1試合の清田区役所チーム対平岡地区町連の勝者との対戦となりました。肩慣らしをしながら出番を待っていると、第1試合が終了です。平岡地区連が8対1でコールド勝ちしました。印象としては、打線に繋がりがあり強力打線の印象です。

そんな情報戦略を解析しながら、いざ一勝負です！

しかし、6回裏、平岡地区の反撃が始まりました。打つは打つは、あれよあれよと6点をもぎ取られてしまい、時間ルールにより、6回をもつて2対7で試合終了となってしまいました。結果は結果として、選手の皆さんのがんばりが勝利差しはほんとうに素晴らしいものでした。来年こそ、1勝、そして優勝を勝ち取りましょう！！

優勝は平岡地区町連でした。

コロナや雨天のため中止続きだった清田区地区対抗壮年野球大会が、8月28日（日）に3年ぶりに開催されました。清田区の5町連+清田区役所の6チームでのトーナメント大会です。抽選の結果、シードを獲得し第1試合の清田区役所チーム対平岡地区町連の勝者との対戦となりました。肩慣らしをしながら出番を待っていると、第1試合が終了です。平岡地区連が8対1でコールド勝ちしました。印象としては、打線に繋がりがあり強力打線の印象です。

そんな情報戦略を解析しながら、いざ一勝負です！

しかし、6回裏、平岡地区の反撃が始まりました。打つは打つは、あれよあれよと6点をもぎ取られてしまい、時間ルールにより、6回をもつて2対7で試合終了となってしまいました。結果は結果として、選手の皆さんのがんばりが勝利差しはほんとうに素晴らしいものでした。来年こそ、1勝、そして優勝を勝ち取りましょう！！

優勝は平岡地区町連でした。

交通
安
全
対
策
部

秋の交通安全運動街頭啓発

9月28日（水）フードーロバリュー店駐車場にて、里・美地区「秋の交通安全街頭啓発」が行われ、里・美町内会・区役所・豊平警察署などの関係団体と、美しが丘緑小の校長先生・教頭先生にも参加していただき、総勢73名で実施されました。

町連後藤副会長からは、「自分の身は自分で守る!!反射板などの啓発グッズを身に付けてほしい」との挨拶の後、参加者全員で安全運転を呼びかけました。

また、同日、里塚緑ヶ丘町内会・里塚東部町内会と、三里塚小学校の三、四年生が合同で厚別東通で街頭啓発を行いました。



冬の交通安全教室

12月7日（水）清田区役所にて、「交通安全教室」が行われ、18名が参加しました。

みなさんは知っていますか？「全ての年齢層の自転車利用者に対する、乗車用ヘルメット着用の努力義務を課すこととする」と道路交通法が改正されたことを…。



その後、自転車のシミュレーター教室で、自分の俊敏性を測る器具で確認しました。

一時間の交通安全教室でしたが、楽しく有意義な時間でした。

里・美地区 福祉のまち推進センター

福
ま
ち
だ
よ
り

里美地区福まちふれあい交流事業 平岡中学校区ブロック 「いきいき健康講座」



例年、里・美地区センター多目的室で開催していた、カレー交流会やバス旅行が2年間できない中、ふれあい交流事業を里・美地区独自のブロック別の事業として、10月28日（金）札幌ヤクルト販売株の協力を頂き、「ヤクルト健康講座」と「桂三段」さんの上方落語で福まちに登録されている一人暮らしの皆さんにご案内しましたところ、予定数を超えた申込みがあり、皆さんに参加して頂き、最後はヤクルト販売さんの抽選会で盛り上がりました。

コロナ禍の中、里・美地区福まちでは町内会・自治会の会長、福祉推進員の皆様の協力のもと、限られた中ではありますがあ活動を開催しています。

活動の中心は、一人暮らしの皆さんとの「つながり」ですが、12月現在の見守り対象者は400名になり、里・美地区の人口の約3割が高齢者となっています。（平岡中学校区31・9%、真栄中学校区33・5%、平岡緑中学校区24・0%）

そして124名の福祉推進員が声掛けやそっと見守りを行っていますが、これから高齢化時代は隣り近所の助け合いが今まで以上に重要となり、交流が大切と感じますので早くコロナが収まってくれるのを望むばかりです。

今年度も「いきいき健康講座」で「サッポロスマイル体操」や「ヨガ」で体を動かしました。来年度も開催予定ですので、是非ご参加ください。

また、今年度事業の最後は「友愛訪問」で3月に赤飯弁当の配布を予定しておりますので、よろしくお願ひします。

里塚・美しが丘地区福祉のまち推進センター
運営委員長 後藤 美智子

里・美地区福まち子育て支援 「ごまちゃんサロン」

平成15年、里・美地区センター開設当時から子育て支援・異世代交流事業として、「ごまちゃんサロン」を毎週月曜日に民生委員・児童委員との協力で開催しています。

コロナ前は「餅つき大会」も実施していましたが、現在は子育てサロンだけですが毎回10組前後の親子が参加しています。

冬休みの間は地区センター多目的室は一般開放されており、新年は1月23日からです。ごまちゃんサロンで人気の「ミックスジュース」をQRコードで読み取り出来ますので、お休みの間、お楽しみください!!



ごまちゃんサロンに参加してママ友を作りませんか？



◎札幌市街路灯組合連合会永年表彰

10月12日(水)、令和4年度の札幌市街

路灯組合連合会永年表彰式がホテル札幌ガーデンパレスで行われ、羊ヶ丘通町内会が「札幌市街路灯組合連合会永年表彰」の「札幌市長表彰 団体表彰」を受賞されました。

これは、多年にわたり町内に有する多くの街路灯の保守及び普及に尽力され、明るく住みよいまちづくりを積極的に推進されてきたことが評価されたものです。

◎クリーンさっぽろ衛生モデル 地区表彰

11月19日(土)、令和4年度クリーンさっぽろ関係表彰が札幌市民ホールで行われ、里塚第二町内会が「クリーンさっぽろ衛生モデル地区表彰」を受賞されました。これは、地域の環境美化、環境衛生、リサイクルの推進に努め、永年にわたる功績が評価されたものです。



▲羊ヶ丘通町内会

◎青少年育成者表彰

11月19日(土)、令和4年度札幌市優良青少年及び青少年育成者表彰がかかる2・7で行われ、安立 紀男さん(パシフィック美しが丘壱番街自治会)が青少年育成者表彰を受けました。これは、永年、里・美地区青少年育成委員会委員を務め、現在は代表幹事として活動し会の中心的な役割を担い、地域の青少年の健全育成に取り組んでいることが評価されたものです。



▲クリーンさっぽろ
(右から二人目が里塚第二町内会 伊藤会長)

◎防火功労者表彰

11月19日(土)、令和4年度札幌市街路灯組合連合会永年表彰式が札幌ガーデンパレスで行われ、里塚町内会の笹原 紀さんが清田区防火委員会から防火功労者表彰を受けました。これは、永年にわたり防火委員を務め、防災思想の普及啓発及び火災防止に尽力し、また、パーカシティ里塚町内会の防災防犯部長も務め防火啓発活動などに取り組んだことなどが評価されたものです。



▲笹原 紀一さん

◎花壇優良製作者表彰

9月6日(火)、第45回ます花壇優良製作者表彰がホテルノースシティで行われ、里塚東部町内会が「優良製作者表彰」を受賞されました。これは、地域の広範囲に花植えを行い、また、街路樹ますの手入れも行き届いており、積極的な歩道美化活動などが評価されたものです。



▲安立 紀男さん

各町内会 夏まつり

里塚・美しが丘地区町内会 夏まつり

令和4年7月31日 (日) 里塚緑ヶ丘公園

コロナウィルス感染症のまん延により自粛していた「こもれび祭り」を衛生班による場内巡回や場内「ノンアルコール」として3年ぶりに開催しました。

例年はお手伝いの人員確保が悩みでしたが、今回はキッチンカー採用により解消することができました。当時は好天にも恵まれ大勢の町内会の方々が来場し楽しまれました。

キッチンカー9台でお好み焼き、からあげ、ポテトフライ、イカ焼き、ジンギスカン、たれ焼きそば、焼き鳥、タコス、クレープ、ソフトクリーム、かき氷、レモネードなど多くの飲食品が販売されました。町内会員には500円の補助チケットの事前配布を行いました。

早々に売り切れとなるメニューもありました。催し物としてステージカーを設置しマジック、ジャグリング、バルーンアートなどを公演し子ども達にも好評でした。

日の丸団地町内会 親子盆踊り

日の丸団地町内会 親子盆踊り

令和4年8月6日 (土) 日の丸団地町内会館、日の丸ふれあい公園

子ども縁日を中学生のボランティアと老人会（鶴晴会）の協力により、射的、ハンドベル、スカットボーリ等で楽しく実施しました。

調理済みの総菜販売や、「とくし丸」と「まる福堂（ベビーカステラ）」の移動販売車に来てもらいました。準備を含めて人と人の付き合い、ご近所付き合いが楽しく感じました。

11月になり、道や市から発表される感染者数は急激に増え、当町内でも陽性者が認められるようになりました。聞いているところでは、陽性者や感染者への対応も充分でないとのことでしたので、お一人暮らしの方に感染させではなくないと考え、急ぎよ集まる」ことを止め、役員から「弁当とおやつ」を届けることに切り替えました。とても喜んでいただきました。早く正常な形での交流会が開催できればと祈っています。

ライブヒルズ町内会

ライブヒルズ町内会

令和4年7月30日 (土) コープさっぽろ平岡店駐車場

町内会の夏祭りが、晴天の中で3年ぶりに開催されました。この行事の運営は多くのボランティアの協力により行われており、今年は町内会のボランティア12名と札幌日本中学・高校ボランティア部の学生16名が協力してくれました。

15時からはギター演奏、子どもダンス演技、幼児かけっこ、子ども盆踊り、子どもピンゴゲームとプログラムが進行するにつれ参加者が増えました。夕方からは町内会カラオケサークル歌謡ショー・エレキバンド演奏のコラボ共演で楽しんでいたきました。

夏祭りの最後、「お楽しみ抽選会」では、町内430世帯以上の参加があり、櫓の上から当選番号が発表されるたびに会場内は沸き上がり、盛大な夏祭りを締めくくりました。

里塚緑ヶ丘町内会

里塚緑ヶ丘町内会

お一人暮らしの方へ弁当の配布を行いました。当町内会では、厚生部の事業として「お一人暮らしの方との交流会」を令和4年11月17日（木）に予定していました。10月下旬には、案内状やフライヤー他来場者等の調整も行つて準備を済ませておきました。

しかし、11月になり、道や市から発表される感染者数は急激に増え、当町内でも陽性者が認められるようになりました。聞いているところでは、陽性者や感染者への対応も充分でないとのことでしたので、お一人暮らしの方に感染させではなくないと考え、急ぎよ集まる」ことを止め、役員から「弁当とおやつ」を届けることに切り替えました。とても喜んでいただきました。早く正常な形での交流会が開催できればと祈っています。

新型コロナ感染症が流行し早3年。感染状況が収まってきたかと感じ人々が活発に動けば、また感染拡大に転じるの繰り返しで、皆さん心身ともにお疲れのことと思います。

感染予防の基本対策を守りつつ、地域の方々との連携を保つ活動も大切にしていきたいですね。

寒く厳しい季節の中であります。が、皆様お体を「ご自愛されご健康に過ごされることを願つております。

編集後記

副部長 広報部 北村篤介 奥谷典子 副部長 オザバー 荒井徹 南部由貴恵

里・美町連
ホームページアドレス
<http://satomitiku.eek.jp/>